

◆【全国発信記事】気仙沼支部

— 新造船 「第八太喜丸」出港 — 大目流し兼サンマ棒受け網漁船

8月11日、大目流し兼サンマ棒受け網漁船「第八太喜丸」(176トン)が気仙沼港に入港し、前線基地の北海道に向けて8月17日に出港した。

発光ダイオードの集魚灯で省電力化

本船は、発光ダイオード(LED)の集魚灯を装備し、省電力化を図り、甲板はステンレス素材を用いて耐久性能を大幅に増加させた。

入港当日の8月11日は、三陸沿岸道の気仙沼横断橋「かなえおおはし」の下を、勇壮に大漁旗をなびかせて入港し、着岸後は関係者にお披露目をした。

8月17日の出船式で、家族や関係者に見送られ出港した。

「海員だより」